会社名　タダノ　　令和8年度（公社）建設荷役車両安全技術協会　　建柱車

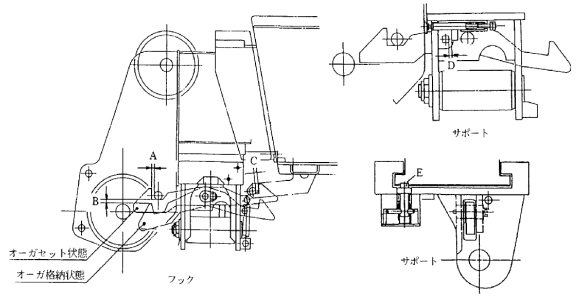
適用範囲		モデル名		DT-620-1
		仕様		DT-620-1-00001
		適用号機		275442～
区分	検査箇所	検査項目（条件）	単位	検査基準値
エンジン※１	エンジン本体	エンジン回転速度 ハイアイドリング ローアイドリング （冷却水温） （作動油温）	 min^{-1} min^{-1} (℃) (℃)	自動車検査登録制度に適用 検査項目として車両メーカーにて 基準値記載※１
		弁すき間 吸気弁 隙間 排気弁 隙間 （測定条件）	 mm mm (℃)	同上
		圧縮圧力又は気筒 間圧縮圧力差 （冷却水温） （回転速度）	 MPa kgf/cm2 (℃) (rpm)	同上
	燃料装置	噴射ノズルの燃料噴射 開始圧力	 MPa kgf/cm2	同上
	冷却装置	ファン駆動ベルトの張 [測定位置・条件] （中間を指で押す力） kgとNの両方で表記	mm N・m kgf	同上 （　　）
走行装置	タイヤ(ホィール)	空気圧	Pa	同上
操縦装置	ナックル	ナックルとフロントアクスルの隙間	mm	同上
制動装置	駐車ブレーキ	レバー引き力もしくはペダル踏み力	Kg	同上
	エアブレーキ	ペタルストローク	mm	同上
	ブレーキドラム及びブレーキシュー	ドラムとライニングの隙間	mm	同上
	ブレーキディスク及びパッド	パッドの厚さ	mm	同上
作業装置	オーガーサポート	ジブとオーガーサポートの隙間	mm	上下　4 左右　4
		フック（オーガセット状態） カギ部とストッパ棒の隙間「A」 フック（オーガ格納状態） カギ部とストッパ棒の隙間「B」 カギ部とストッパ棒の隙間「C」 サポート（オーガセット状態） トップブーム全縮、角棒との隙間「D」 ピン挿入状態「E」 （図面番号表示）　図1	mm	8±3 13±5 8±1 5±1
			–	不通過
	アーム	ピンの外形摩耗量	mm	なし
		ブシュの内径摩耗量	mm	なし
		ピンとブシュのすき間	mm	なし
	オーガースクリュー	ブレードの曲がり 性能測定条件　先端部偏心量	mm	なし
		ブレードの摩耗 性能測定条件　先端より1500m mの間で	mm	なし
		スクリューパイプ	mm	直径の摩耗（最小値） 96　※2
		伸縮用シャフトの曲がり （図面番号表示）	mm	なし
備考	※１　車検で実施するため特自検で実施する必要はない　　高所作業車（トラック式）と同様 ※2　パイプ直径寸法：98.0～101.6mm			

会社名　タダノ　　令和8年度（公社）建設荷役車両安全技術協会　　建柱車

適用範囲		モデル名		DT-620-1
		仕様		DT-620-1-00001
		適用号機		275442～
区分	検査箇所	検査項目（条件）	単位	検査基準値
油圧装置	油圧回路設定圧力	主回路設定圧力 性能測定条件　・油温 （設定モード等）　・ポンプ	MPa kgf/cm2 (℃) rpm	20.6 210 50 1950(ポンプ回転MAX)
	シリンダー自然伸縮	伸縮シリンダー 作業装置姿勢 起伏シリンダー 作業装置姿勢 張出シリンダー 作業装置姿勢 ジャッキシリンダー 作業装置姿勢 （図面番号表示） （測定時間） （作動油温）	mm mm mm mm 分 (℃)	2 起伏角度MAX、10cm伸長 2 ブーム全縮、起伏角度0度 なし 1 走行状態よりジャッキシリンダ伸長し ストロークエンド手前で停止 10 指定なし※３
備考	※３　作動油温が高温時には測定不可			

★印：新車基準値を表す。

会社名　タダノ　　令和8年度（公社）建設荷役車両安全技術協会　　建柱車

項目	測定方法
図1　オーガサポート装置	

オーガサポートの検査項目「E」の補足説明
ブームサポートとオーガサポート固定ピンの作動、穴部にピンが差し込まれていることを確認する。
「E」部を参照し、ピン部に隙間ゲージ等を差し込み不通過／通過を調べる。